



津山納涼ごんごまつりIN吉井川 © Tsuyama city

Governor's Monthly Communication

ガバナー月信

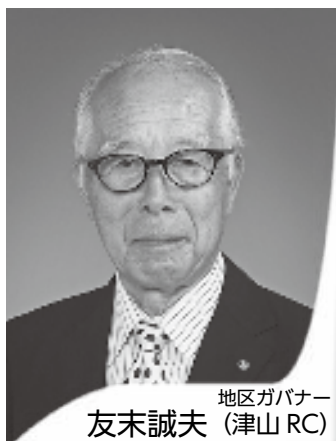
Rotary International District 2690 2022-23

地区ガバナーごあいさつ	2
RI理事ごあいさつ	3
ガバナーエレクトごあいさつ	4
研修リーダーご挨拶	5
地区担当委員長挨拶	6-8
米山記念奨学生・世話クラブ・米山カウンセラー一覧表	9
クラブ報告	10-11
出席報告	12

2022-23年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)
2022-23年度地区ガバナー
友末 誠夫

Vol.2



地区ガバナー
友末誠夫 (津山 RC)

会員増強・新クラブ創出について

既に終わった 2021-2022 年度、岩崎陽一地区ガバナーは多くの課題に取り組み、それぞれ成果を挙げられたことを後々に語り継がれることでしょう。大変ご苦労様でした。感謝申し上げます。岩崎さんの後続く私も与えられた使命を果たすべく努めて参ります。

現在、私は地区内の各ロータリークラブの例会訪問を行っていますが、皆様方のロータリークラブの例会雰囲気を通して、各クラブの有意義な活性化への取り組みが地域社会に生かされている状況を学ぶことを楽しんでいます。

ご存じの様に、「会員増強・新クラブ結成等、新しいクラブ創出」を近年、国際ロータリーは運営施策としています。申すまでもなく、今日、ロータリー会員の高齢化現象が会員数減少を招く傾向となり、その傾向は当然ながらクラブの活性化を阻む要因となり、やがてロータリー活動が低調になると、いつしかその状態が形骸化されると地域社会の目に止まらず、次第にロータリーに対する地域に於ける認知低下を招く事態になることに警鐘を鳴らしているのです。

今日、ロータリーの公共イメージ低下を危惧している国際ロータリーは、近年示したロータリーの新しい意識概念、即ちロータリーは多様性であること・平等性であること・全てにおおらかに対処する包括性の頭文字を取って D E I と称し、これをもって、青少年ロータリー組織との融合等も視野に入れ、新しいロータリークラブの結成や既存クラブへの融合、あるいは独立した姉妹クラブの創設等によって、会員数の増大を図り、“時代に適応したロータリー活動の活性化を方向付けることで、地域に於けるロータリーの公共イメージの向上”を強く求めているのです。

以上、ご理解頂きますようお願い申し上げます。





2022-24RI 理事 (RI Z3)
佐藤芳郎 (岡山南 RC)

RI理事に就任して

皆様方の御支援のおかげをもちまして、RI理事に就任させていただきました。継続しての暖かいご応援に心より感謝致しております。RI理事は世界34ゾーンを4分割し、毎年8～9人が2年任期で選出され、それにRI会長と会長エレクトを加えて19人が理事会メンバーとなります。理事会は年に4～5回＋随時で開催され、RIの重要事項や緊急事項を審議します。最近ではヴァーチャル会議も多用されるので、エバンストン他での外国開催は年2～3回のようです。理事会は必ず通訳付きなので不自由しないのですが、その前後や休憩時間には英語の不得手な私には横文字での意思疎通がなかなか大変です。

理事会での討論では出身地域が最優先なのですが、議論の最後にはRIにとって最善を決議することが要求されます。このため、必ずしも日本にとってベストではない結論を承諾せざるを得ないこともあります。お許し下さい。以下に、RI理事として日本のロータリアンに申し上げたいことを纏めた「ロータリーの友」の記事を載せます。今後とも、温かいご支援、ご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。

ジェニファー・ジョーンズ氏が、ロータリー創立117年にして女性初の国際ロータリー(RI)会長に就任しました。折から「多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)」を尊重するRIの基本方針にも相通じる、素晴らしい出来事です。

ロータリーを育てましょう

今年度のRI会長テーマ「イマジン ロータリー」ですが、私は「明日のロータリーを夢見て、それを実現させましょう」という意味だと理解します。われわれには奉仕や世界平和を実現するため、すべきことやできることがまだたくさんあります。会員やクラブ、地区およびRIはこれをしっかり思い描き、各自がロータリーのネットワークを活用しながら実践に移すことが大切です。ロータリー行動計画の四つの優先事項「インパクト」「広げる」「積極的なかわり」「適応力」を念頭に活動し、RI会長テーマを実現させましょう。

今後さらにDEIを取り入れ、より多様化し活性化するロータリーを目指します。クラブ運営の柔軟化や新しいタイプのクラブ創設なども視野に入れながら、女性会員や若い会員も積極的に受け入れ、個々のクラブを多様化させ、活力をより一層高め、もっともっとロータリーを育てましょう。

今年開催された規定審議会から、2つの話題を紹介します。

①オーストラリアとグレートブリテンおよびアイルランド(RIBI)で、地域性を重視する運営を試験的に採用することを認めました。会員数の減少が著しいこの地域では、運営に地域性を反映させ、会員減少の歯止めと増加策も模索しながら運営構造の簡素化を試みます。

②アメリカでのインフレ進行を背景に、RI人頭分担金を値上げする議案が承認されました。

日本のロータリーの一層の活性化を

日本では各地域コーディネーターが、地域と担当分野を超えて連携し、地区およびクラブの活性化支援に全力投球しています。

今年度は10月24日の世界ポリオデーにちなんで、各地区およびクラブがユニークで、地域性や独自性を生かした行事を企画、実施することを推奨しています。「日本ポリオデー」と称し、ロータリーの最優先事項であるポリオ根絶活動のPRを日本の津々浦々で繰り広げることで、以下のような複合的効果を期待しています。

- ①「END POLIO NOW」の活動を積極的に推し進める
- ②ロータリーの公共イメージ向上と認知度を高める
- ③ロータリーに興味を持つ人たちに入会を勧奨する
- ④ポリオ根絶のために、ロータリー財団への寄付をお願いする
- ⑤個々の会員の参加意識を高め、ロータリーモメントにつなげる

こういった活動を通して、日本のロータリーが盛り上げられるよう、各地区のガバナーにもお願いしております。

今年度は、クラブと地区の一層の活性化を基盤に、ロータリーを一步一步前進させたいと考えておりますので、皆様のご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。



地区ガバナーエレクト
石倉貞昭 (松江しんじ湖RC)

ガバナーエレクト就任ご挨拶

6月30日から7月1日に日付が変わると同時に、私は自動的にガバナーノミニーからガバナーエレクトに就任いたしました。

そこには昨日と何ら変わらない私が居ます。しかし、ガバナーに確実に一歩近づいたのです。昨日の私と同じで良い訳はありません。

ガバナーノミニー・デジグネートの期間を合わせると、これまでの1年4ヶ月の間に受けたセミナーや出席した会議の、様々な内容の中には、これまで経験した事のない分野もあり、自分の不勉強と

ロータリーの奥の深さを痛感させられました。

私に残された時間は、もうあまり多くはありませんが、今後一層の精進に努め、ガバナー一年度に備えたいと存じます。

さて、今年度友末ガバナーは、地区スローガンを“ロータリーの素晴らしさを体感しよう！”とされました。

ロータリーの素晴らしさとは何でしょう。それはクラブの例会に参加し、会員同士の親睦の輪の中から生まれる奉仕活動ではないでしょうか。ここが他の奉仕団体と決定的に違う点だと思います。

残念ながらコロナ禍により、この2年余り満足に例会が開けませんでした。しかし、今は大分落ち着きつつありますし、例会の手段も多様化してきました。

全てのクラブで楽しい例会を取り戻しましょう。ここから全てが始まると信じています。

そしてこの度、佐藤芳郎パストガバナーが国際ロータリー理事に就任されました。地区としても大変名誉なことであり、ご活躍を祈念したいと存じます。

国際ロータリーの最優先事項は「ポリオ根絶」であります。

本年10月24日の世界ポリオデーは、これまでにない充実したポリオデーにしようではありませんか。

ここにおいて2690地区全てのロータリアンに進化の機会が与えられたと、思料するに至りました。



地区研修リーダー
松本祐二（益田西 RC）

地区研修リーダー就任あいさつ

今年度の2690地区は津山RCの友末誠夫ガバナーですが、地区研修リーダーは私に回ってきました。この役割はWEB上でMy Rotaryを見ると以下のように書かれています。

* 地区研修リーダー

地区研修リーダーは、クラブと地区の次年度リーダーの研修でガバナーエレクトを支援し、ロータリアンへの継続教育において現ガバナーを支援します。また、地区研修委員会のお委員長を務めます。

* 次期クラブリーダーの研修

クラブと地区の次期リーダーの研修は、一連の研修会合を通じて行われます。各会合について、地区と参加者のニーズに応じて柔軟に応用できる推奨時間枠と推奨カリキュラムが定められています。

* 会長エレクト研修セミナー（PETS）

会長エレクト研修セミナー（PETS）では、次年度のクラブ会長が各自の役割について学びます。

* 地区研修・協議会

地区研修・協議会では、会長エレクトがPETSで学んだことを基にリーダーシップスキルをさらに磨くほか、ほかの次期クラブリーダーも出席して各自の役割について学び、次年度の目標をさらに練り上げます。

* クラブリーダーと会員の研修

地区クラブ活性化ワークショップは、関心のあるロータリアンを対象としており、会員増強、ロータリー財団、公共イメージがロータリーの行動計画の実現においていかに相互に関連しているかを学ぶための研修です。

* 補助金管理セミナー

補助金管理セミナーでは、クラブ会員が、ロータリーの補助金の効果的な管理方法について学びます。セミナーも出席義務がありますが、オンラインでの研修を実施する場合にはオンラインで研修を受ける場合にはラーニングセンターにある「補助金管理セミナー」もありますが今年度の2690地区ではこのオンラインセミナーは活用しませんでした。

* ローターアクト地区指導者研修

ローターアクト地区指導者研修では、リーダーとなるローターアクターやロータリアンに加え、ロータリアンやロータリアンではない人を対象に、ローターアクト情報のすばらしさを伝えるための研修です。

* 地区大会

地区大会は、ロータリアンがネットワークを広げ、意欲を引き出す講演を聴いたり、クラブや国際ロータリーの重要なトピックスについて話し合うための行事です。

* 地区リーダーの研修

地区チーム研修セミナーでは、ガバナー補佐と各地区委員会が各自の良く割について学ぶとともに、地区目標の設定を行います。

とMy Rotaryのサイトを眺めてみると2690地区の今年度の研修とはかなりかけ離れているなあと感じていました。

地区研修委員会を構成し研修委員会の委員長に私が副委員長に次年度研修リーダーが予定されている古瀬パストガバナー（出雲中央RC）、そして石倉貞昭ガバナーエレクト（松江しんじ湖RC）、榊原敬ガバナーノミニ（岡山南RC）、森本信一パストガバナー（津山RC）幡宏明次期地区代表幹事（松江しんじ湖RC）のメンバーです。

友末ガバナー年度の始まる前に地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会、会員増強・財団セミナーと様々な研修会を企画して開催してきました。友末ガバナー年度が始まってからは8月21日に地区公共イメージセミナーが予定されています。そして、10月になると津山市での地区大会が開催されます。多くの参加者がまた新たなつながりを作りネットワークが広がることを期待しています。

今年度もコロナ禍での様々な研修会の開催でした。移動の時間のないリモート形式やハイブリッドの研修会では十分な研修にならなかったのではないかと危惧しております。

地区研修委員会はガバナー補佐の方々への研修も行っています。クラブと地区やガバナーを結びつける大切な役割を担当するのがガバナー補佐です。今年度もガバナー補佐会を繰り返し開催しながらガバナー補佐の責務や地区やガバナーの方針、国際ロータリーのめざしているものなどについて討議を含めた研修を実施しました。ガバナー公式訪問に先立ちガバナー補佐訪問でのクラブアッセンブリーなどで色々とお話を重ねていただければ幸いに思います。様々な形で各クラブをガバナー補佐も訪問されますので、クラブの課題についてもお話してください。

世界ポリオデーに関しての活動も是非公共イメージ向上とともにクラブの活性化につながるようなイベントを早急に検討、実行して下さるようお願いします。



地区青少年交換委員会委員長



光岡 宏文

本年度、青少年交換委員長を務めさせていただきます、光岡宏文と申します。

青少年交換事業は成長期にある青少年が異文化交流を通じて、自身の人間的成長と共に、国際感覚を養い、小さな親善大使として国と国とをつなげていく、また、それに携わるロータリアンにとっても当該奉仕を通じて国際理解を深めることができる、非常に意義のある事業です。コロナ禍で2年間の空白がありましたが、今年度3年ぶりに新規の募集を開始することとなりました。

現在では、コロナ禍に加え、政情不安、国際問題、自然災害等、憂慮すべき事案も増えているところではありますが、危機管理をしっかりと行い、安全・安心な青少年交換がすすむよう尽力してまいります。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

地区青少年奉仕委員会委員長



土居 大介

本年度、地区青少年奉仕委員会委員長を務めさせていただきます、津山RCの土居大介と申します。

私は、ロータリークラブに入会させていただいて6年目の年になり、昨年初めてクラブ委員長を経験したばかりの若輩者ですが、色々な経験ができる機会を与えていただいたと考えております。

地区青少年奉仕委員会では、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）などを通じて、次代を担う若い人たちが、新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう努めてまいります。

本年度も、コロナ禍での活動となりますが、一年間皆様のご理解ご協力をお願いいたしますようよろしくお願い申し上げます。

地区インターアクト委員会委員長



野井 隆博

このたび、地区インターアクト委員長を仰せつかりました津山RCの野井です。

インターアクトクラブは、ロータリクラブにより提唱された12歳から18歳までの青少年または中高生のための奉仕クラブで、楽しく意義ある奉仕プロジェクトに参加する機会を青少年に与えるものです。活動を通じてインターアクトの皆様は、主に4つの事柄を学びます。

- ①指導力と優れた人格の育成
- ②他者を尊敬し、進んで助ける態度
- ③各自の責任を果たすことや、一生懸命努力することの価値の理解
- ④国際理解と親睦の推進

個々の成長への一助となるよう支援していきたいと思っています。インターアクト活動の発展に向け、ロータリアン皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

地区ローターアクト委員会委員長



川上 昌俊

今年度、地区ローターアクト委員会委員長を務めます津山RCの川上昌俊です。

ローターアクトは、リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら社会で起きているさまざまな課題に取り組むことへの意欲にあふれた18歳以上の青年男女のためのクラブです。ローターアクトクラブは、国際ロータリーの加盟クラブです。

私自身も37年前には、津山ローターアクトクラブの会員でしたがその数年後津山ローターアクトクラブは解散となりました。

現在は、更に会員減少で厳しい活動が続いています。時代の流れとして致し方ない面もあると思いますが、ロータリアンの皆さんにはもっとローターアクトクラブのことを理解してもらい協力していただく事も重要な解決策だと思っています。

微力ではありますが、少人数でも頑張っている現ローターアクトクラブの活動を応援しながら、ロータリアンにも活動状況を広められるよう頑張っていきたいと思いますので、一年間どうぞよろしくお願い致します。

地区ロータリー学友委員会委員長



土井 康徳

本年度地区ロータリー学友委員会委員長を拝命いたしました土井康徳と申します。

ロータリー学友（以下「学友」）とは、ロータリー平和フェロー、国際親善奨学生、研究グループ交換（GSE）参加者、グローバル補助金と地区補助金による奨学生、職業研修チーム（VTT）メンバー、インターアクター、ローターアクター、ロータリー青少年交換と新世代交換参加者、RYLA参加者、ロータリー米山記念奨学生などを指します

地区学友委員会は、学友についての認識をクラブや地区リーダーのあいだで高めたり、学友にロータリープログラムやクラブ及び地区の活動への参加を勧めたりといった役割を担います。

ロータリークラブと学友との懸け橋となれる様、委員会活動を行ってまいりたいと思います。

地区補助金小委員会委員長



近堂 申洋

今年度地区補助金小委員会委員長を務めさせていただきます津山RCの近堂申洋です。今年度の地区補助金事業はコロナ禍にもかかわらず37件の申請承認をいただきました。ありがとうございました。

補助金小委員会は、ロータリー財団の補助金を管理し、地区補助金やグローバル補助金のルールに基づいた申請と実施と報告のお手伝いをしております。皆様からのご寄付が財源であり、他地区に恥じぬようルール順守は当然ですので、報告や申請ではややこしい面もございますが、私たち委員会が全力でサポートいたしますので遠慮なくご相談ください。

2690地区の多くのクラブで地区補助金を活用していただき、先頭に立ったロータリアンの地域社会への貢献に関わらせていただくことが、私たち委員会の喜びであり使命です。今年度も多くの申請をお待ちしております。

皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

かりしてます大切な資金を適正かつ透明性をもって取り組んで参りたいと思います。1年間ご指導、ご協力の程よろしくお願いいたします。

皆様から頂いた寄付は、地域社会や国際貢献に大きく貢献しています。ポリオ根絶の達成、米山奨学会への積極的な支援のためにも、皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご支援、ご協力よろしくお願い致します。

2022学年度 ローター・米山記念奨学生・世話クラブ・米山カウンセラー一覧表

氏 名	国 籍	学 校 名 称	世話クラブ	米山カウンセラー
林 凱程 (リン ガイテイ)	中 国	鳥 取 大 学	鳥 取	山 本 勝 則
姜 雨美 (カン ウミ)	韓 国	鳥 取 大 学	鳥 取 中 央	浜 田 重 喜
李 婷 (リ テイ)	中 国	公立鳥取環境大学	鳥 取 北	松 本 啓 介
スルタナ ジャンナトウル フェロドウス ジェリン	バングラデシュ	鳥 根 大 学	出 雲	須 佐 建 央
楊 東霖 (ヨウ トウリン)	中 国	鳥 根 県 立 大 学	浜 田	佐々木 良二
李 淑晴 (リー シューチン)	マレーシア	倉敷芸術科学大学	倉 敷 南	青 井 寿 恵
李 煜 (イ ウク)	韓 国	岡 山 大 学	岡 山	佐々木 講治
許 笑天 (キョ ショウテン)	中 国	岡山商科大学	岡 山 東	菅 野 正 則
徐 鶴軒 (ジョ カクケン)	中 国	岡山商科大学	岡山北西	岡 本 浩 三
張 潔雯 (ジャン ジェウエン)	中 国	岡 山 大 学	岡山後樂園	浅 海 淳 一
付 静雯 (フ セイブン)	中 国	岡 山 大 学	岡山旭川	橋 本 勝
ダン チー アン	ベトナム	岡 山 大 学	岡山中央	森 川 敦 詞
朱 一丹 (シュ イチタン)	中 国	岡 山 大 学	岡 山 南	真 邊 和 美
ゴー バオ ロン	ベトナム	環太平洋大学	岡 山 西	福嶋 裕美子
王 永東 (オウ エイトウ)	中 国	岡 山 大 学	岡山西南	井 上 勲

継続奨学生 (9名)

氏 名	国 籍	学 校 名 称	世話クラブ	米山カウンセラー
呼 日査 (ホルチャ)	中 国	鳥 取 大 学	鳥 取 中 央	安 陪 幸 伸
李 在桓 (イ ジェファン)	韓 国	鳥 取 大 学	鳥 取 西	田 中 好 洋
シャキャ ミズ	ネパール	美 作 大 学	津 山	大土井 亮輔
マイ グエン フィン ニュー	ベトナム	環太平洋大学	岡 山 北	谷 本 章
韓 言言 (ハン イエンイエン)	中 国	岡 山 大 学	岡山備南	岡 原 洋 介
ヴォーハー フオン	ベトナム	岡山理科大学	岡 山 城	矢 吹 史 郎
畢 翔 (ヒツ ショウ)	中 国	岡 山 大 学	岡山岡南	磯 邊 崇
戴 琪 (タイ キ)	中 国	岡 山 大 学	岡山丸の内	飛 岡 宏
孫 慧鑫 (ソン ケイキン)	中 国	岡 山 大 学	岡 山 西	濱 野 雄 一

海外応募者対象奨学生 (1名)

氏 名	国 籍	学 校 名 称	世話クラブ	米山カウンセラー
チャン ミー リン	ベトナム	岡 山 大 学	岡 山	大 塚 泰 文

2022年 6月

地区だより

新会員紹介



井戸垣昌延
倉吉RC



豊田 悠哉
倉吉RC



河崎 禎之
米子南RC



吉元 秀治
米子南RC



高井 賢一
米子南RC



前田 努
米子南RC



中原 洋平
米子南RC



友森 絵美
米子南RC



濱 真一
米子南RC



青笹 輝和
江津RC



伏谷 季敏
益田西RC



松本 慎吾
益田西RC



景山 誠治
大田RC



松井 律子
大田RC



延武 英行
総社吉備路RC



金地 正晴
高梁RC



田中 秀治
高梁RC



渡辺 一奈
岡山RC



香川 裕史
岡山東RC



田中 和雄
岡山南RC



戸塚 英邦
岡山南RC



村上 喜郎
岡山南RC



中島 健
岡山西RC

ロータリー財団への寄付

大口寄付者
(メジャー
ドナー)



橋本 真治
倉敷RC

恒久基金



小堀 秀男
笠岡RC

大口寄付者・
ポリオプラス



松本 祐二
益田西RC

ポール・
ハリス・
フェロー
(年次基金
への寄付)



樋口 壽一郎
倉吉RC



倉都 祥行
倉吉RC



森 和美
倉吉RC



菅原 伸育
倉吉RC



坂口 元昭
米子南RC



堀江 卓男
平田RC



齋藤 寿章
益田西RC



西村 誠
新見RC



江原 芳男
岡山中央RC



友宗 法道
岡山中央RC

クラブポリオプラス

倉吉東RC 603.15ドル
鳥取西RC 204.03ドル
米子RC 2,070ドル
隠岐西郷RC 393.7ドル
益田西RC 1,417.60ドル

岡山北西RC 1,350ドル
岡山岡南RC 808.65ドル
岡山城RC 600ドル
真庭RC 565ドル

クラブ年次基金

智 頭RC 100ドル (その他)	出 雲RC 350ドル (その他)
倉 吉RC 29.61ドル (新会員寄付)	益 田 西RC 38.11ドル (財団BOX)
倉 吉 東RC 11.26ドル (新会員寄付)	笠 岡 東RC 340.16ドル (ミリオンダラーミール)
鳥取中央RC 287.56ドル (ミリオンダラーミール)	倉 敷RC 1,181.10ドル (その他)
鳥 取 西RC 373.2ドル (新会員寄付)	倉 敷RC 644.27ドル (水工IAC募金)
米 子RC 5,350ドル (その他)	岡 山RC ... 1,333.78ドル (ミリオンダラーミール他)
米 子 南RC 3,329.43ドル (チャリティ例会)	岡 山 東RC ... 1,939.34ドル (ミリオンダラーミール他)
松 江RC 4,881.89ドル (ミリオンダラーミール)	岡山北西RC 10.05ドル (新会員寄付)
隠岐西郷RC 227.28ドル (ミリオンダラーミール)	岡 山 北RC 752.65ドル (ミリオンダラーミール他)
平 田RC 937.9ドル (ミリオンダラーミール)	岡山備南RC 342.46ドル (財団BOX)
	岡 山 城RC 88.74ドル (財団BOX)
	岡山西南RC 88.35 (財団BOX)

財団法人寄付

境 港RC 米子菱光コンクリート株式会社

米山記念奨学会への寄付

米山功労者

伊藤 文利
倉吉RC村木 晴一
倉吉RC岡本 博文
倉吉RC沖 礼
倉吉RC齋木 憲久
倉吉RC清水 成眞
倉吉RC若原 道昭
倉吉RC岩崎 陽一
鳥取西RC長谷川純一
米子RC船越 清輔
米子RC松本 祐二
益田西RC三上 幸恵
新見RC大土井亮輔
津山RC

クラブ特別寄付

鳥 取 西RC 19,600円 (米山ランチ)
出 雲 南RC 32,201円 (米山BOX)
笠 岡RC 25,872円 (米山ランチ)
岡 山 東RC 141,000円 (米山BOX)
岡 山 北RC 30,000円 (米山ランチ)
玉 野RC 54,600円 (米山ランチ)
岡山備南RC 57,888円 (米山BOX)
岡山岡南RC 35,544円 (米山BOX)
岡山西南RC 182,527円 (米山BOX、米山ランチ)
岡山丸の内RC 4,329円 (米山BOX)

クラブ普通寄付

隠岐西郷RC 46,000円

メモリアル・コントリビューター

米 子 南RC 坂口 元昭 父・坂口元彦のために
岡山後楽園RC 内山 満義 母・内山久代のために

謹んで哀悼の意を表し、
ご冥福をお祈りします。

訃報

星合 豪輝
備前RC

ご逝去日/2022年6月12日
享年/80歳
入会日/1985/4/5



出席報告 (2022年6月)

クラブ名		ホームクラブ 出席率（％）	例 会 数	会員数			
				7月1日	6月 末日	内女性 会員	増減
第1グループ	智 頭	70.00%	4	4	5	0	1
	倉 吉	88.14%	3	42	40	2	▲2
	倉吉中央	68.42%	4	19	18	2	▲1
	倉 吉 東	79.65%	4	47	47	5	0
	鳥 取	84.96%	4	55	57	3	2
	鳥取中央	75.00%	3	36	32	2	▲4
	鳥 取 北	72.09%	3	43	47	6	4
	鳥 取 西	76.67%	3	60	56	2	▲4
	小計(8)	—	—	306	302	22	▲4
第2グループ	境 港	68.97%	3	41	43	1	2
	米 子	52.26%	3	66	67	3	1
	米子中央	80.67%	3	40	39	1	▲1
	米 子 東	63.08%	3	108	105	12	▲3
	米 子 南	80.35%	3	66	70	5	4
	小計(5)	—	—	321	324	22	3
第3グループ	松 江	85.56%	3	58	63	1	5
	衛星クラブ	80.00%	1	0	10	5	10
	松 江 東	81.56%	3	46	46	4	0
	松 江 南	83.52%	3	66	63	6	▲3
	松江しんじ湖	69.29%	3	41	44	9	3
	隠岐西郷	68.18%	3	23	21	2	▲2
	小計(5)	—	—	234	247	27	13
第4グループ	平 田	85.71%	3	37	34	2	▲3
	出 雲	80.95%	3	49	49	1	0
	出雲中央	83.33%	3	46	46	3	0
	出 雲 南	81.12%	3	75	78	6	3
	大 社	76.19%	3	50	50	4	0
	小計(5)	—	—	257	257	16	0
第5グループ	江 津	75.00%	4	37	38	2	1
	浜 田	82.55%	4	53	53	3	0
	益 田	64.91%	3	19	18	3	▲1
	益 田 西	71.82%	4	26	28	1	2
	大 田	82.72%	3	23	25	3	2
	小計(5)	—	—	158	162	12	4
第6グループ	井 原	78.42%	5	44	42	2	▲2
	笠 岡	89.20%	4	47	46	4	▲1
	笠 岡 東	83.01%	4	39	40	0	1
	新 見	74.24%	3	19	21	3	2
	総 社	66.10%	4	17	16	2	▲1
	総社吉備路	75.64%	3	29	25	2	▲4
	高 梁	83.33%	3	35	36	1	1
	玉 島	91.30%	4	27	29	4	2
	小計(8)	—	—	257	255	18	▲2

クラブ名			ホームクラブ 出席率 (%)	例 会 数	会員数			
					7月1日	6月 末日	内女性 会員	増減
第7グループ	児 島	63.16%	2	21	21	0	0	
	児 島 東	96.97%	3	11	11	0	0	
	倉 敷	87.92%	4	72	73	1	1	
	倉敷中央	86.11%	3	15	15	5	0	
	倉 敷 東	83.52%	3	39	32	3	▲7	
	倉 敷 南	72.41%	3	61	56	3	▲5	
	倉敷水島	81.13%	3	23	20	0	▲3	
	倉敷瀬戸内	63.64%	3	39	38	0	▲1	
	小計(8)	—	—	281	266	12	▲15	
第8グループ	真 庭	84.95%	3	31	31	1	0	
	美 作	86.54%	4	23	26	2	3	
	津 山	68.39%	4	90	100	6	10	
	津山中央	94.87%	3	14	13	3	▲1	
	津 山 西	79.00%	3	34	35	6	1	
	小計(5)	—	—	192	205	18	13	
第9グループ	備 前	66.04%	4	45	41	5	▲4	
	岡 山	85.48%	4	117	114	5	▲3	
	岡 山 東	88.62%	5	97	94	0	▲3	
	岡山北西	76.16%	4	45	40	2	▲5	
	岡山後楽園	77.83%	4	49	51	0	2	
	小計(5)	—	—	353	340	12	▲13	
第10グループ	岡山旭川	60.53%	4	37	34	1	▲3	
	岡山中央	66.99%	4	25	26	5	1	
	岡 山 北	57.00%	4	46	50	4	4	
	岡 山 南	71.90%	4	163	160	20	▲3	
	玉 野	80.77%	5	29	26	0	▲3	
	小計(5)	—	—	300	296	30	▲4	
第11グループ	岡山備南	91.30%	4	23	22	1	▲1	
	岡 山 城	91.07%	3	20	20	0	0	
	岡山岡南	64.10%	4	23	19	2	▲4	
	岡山丸の内	69.15%	4	47	48	3	1	
	岡 山 西	74.44%	4	74	68	7	▲6	
	岡山西南	80.93%	4	50	50	6	0	
	小計(6)	—	—	237	227	19	▲10	

地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2021年7月1日会員数	2,896 名
2022年6月末日会員数	2,881 名
内 女性会員数	208 名
純増	▲15 名
2022年6月出席率 (ホームクラブ)	77.41 %

